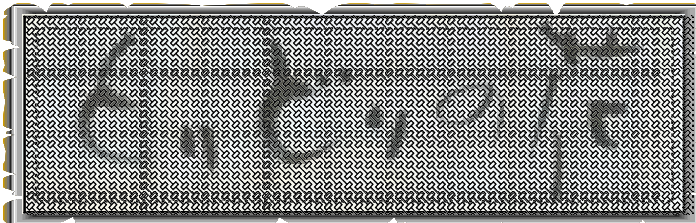


学校だより



(地域版)
発行:2008・8・15(土)
第3号
山添村立山添中学校
校長 田中 順一

教育目標 「郷土を愛し、確かな学力と豊かな心を身に付け、たくましく生きる人間の育成」

第22回入学式 26名の新生が仲間入り



爽りある中学生生活の創造に向けて
― 決意新たに、可能性に挑戦 ―
4月9日(水)、新しい学制服・セーラー服に身を包んだ新生26名を迎えました。入学式では、多くのご来賓・保護者・在校生・教職員の見守る中、力強く返事するなど、中学生活に望む意欲と決意を感じさせてくれました。来年度からは1小学校の卒業生になり、村内の複数小学校から迎える新生は今年度が最後となりました。今年度の生徒総数は91名です。(昨年度より7名減)

2年生 職場体験に向け、「私のしごと館」体験学習
2年生は4月17日(木)、キャリアの仕事を6名、美容師4名、機械工作7名、精密製品組立4名、介護2名、CGデザイナー2名、小型製品組立2名、服飾デザイナー、ピアノ調律師、大型製品組立、食品製造、京くみひも、サンドブラスト工各1名、宇宙開発5名、TVスタジオ

1年生 野外活動で18km歩行
入学間もない1年生は4月24日(木)、25日(金)の2日間、県立青少年野外活動センターで野外活動に取り組みました。恒例となっている学校からセンターまでの18km徒歩については、あいにくの雨の中、見事全員が歩き通しました。センターでは、キヤンドルサービスオリエンテーリング、カレイライスづくり、焼き杉板細工などに楽しく取り組みました。活動を通して協力し合える人間関係を築き、互いのことをよく理解し合うことができ、

3年生 沖縄修学旅行
4月13日(日)から15日(火)の3日間にわたって3年生は沖縄への修学旅行に出かけました。1日目は平和学習。ひめゆり資料館で調べ学習を取り組み、平和祈念堂では平和集会を行いました。全学年で折った千羽鶴を献納し、平和のメッセージを伝えました。元ひめゆり学徒の上原登美子さんの体験談、祈念堂館長の比嘉さんのお話から平和の大切さ、命の尊さを学びました。糸数壕を見学した後ホテルへ早朝出発の疲れを癒しました。

2日目は沖縄の伝統文化。ひめゆり資料館で調べ学習を取り組み、平和祈念堂では平和集会を行いました。全学年で折った千羽鶴を献納し、平和のメッセージを伝えました。元ひめゆり学徒の上原登美子さんの体験談、祈念堂館長の比嘉さんのお話から平和の大切さ、命の尊さを学びました。糸数壕を見学した後ホテルへ早朝出発の疲れを癒しました。

名前の14職種。自分の将来や仕事について、また働くことについて考える。
9月の職場体験に向けての心の準備ができました。

美しい海でマリンスポーツ体験
3日目はグループでタクシープランを実行。各班共、テーマに沿った行程で沖縄を心ゆくまで体験学習し、夜9時頃無事学校へ戻りました。

沖縄の文化を体験
音楽・舞踊や伝統工芸、食文化などを体験し味わい、午後は沖縄の美しい海を舞台に、ドラゴボートやシーサーケリングなど、初めての体験に感激、忘れられない思い出となりました。
3日目はグループでタクシープランを実行。各班共、テーマに沿った行程で沖縄を心ゆくまで体験学習し、夜9時頃無事学校へ戻りました。

10月23~25日ドイツ中・高生他31名来校

地域版学校だより第2号でホストファミリーを募集しましたドイツの中・高生ら一行31名の名簿が届きました。日程や交流内容はまだ確定していませんが、ホストファミリーの近くの方はどうか温かくお迎えくださいますようお願いいたします。



山添中学校話題満載

4月、やまぞえ小学校と北野小学校が統合されました。新生やまぞえ小学校が新たな一歩を踏み出しました。この結果、村内には、1小学校、1中学校となり、従来以上に小学校と中学校との結びつきを強めていくことが必要になったと考えています。小学校6年間、中学校3年間の学習や成長を、9年間と1つものさして捉え、小学生生活から中学生生活へスムーズに移行していきけるよう適切な連携を促進していきたいと考えています。小学校、中学校の保護者、地域の皆様には、何かとご理解、ご協力賜りますようお願いいたします。



哲学の道を飾る「ことば100選」

本校の南門(バス停側)を入ってまっすぐ北へ向かう120mほどの通学路を、いつからか「哲学の道」と呼び習わしています。道の両側には立木や植込があり、毎日登下校時には友と語り合いながら通っています。この道沿いの立木に、中学時代に触れさせておきたい言葉を吊り下げて哲学の道を彩ろうと、1学期に、生徒には「心に残る100の言葉」、保護者・教職員からは「中学生に伝えたい100の言葉」を募集しました。校内選定委員会推薦の言葉を含めた候補の中から、1学期末に第1期分として100句を発表しました。8月23日のPTA環境整備作業の日に、最初のプレートを吊り下げることができればと考えています。今後、本校へお越しになる際は、ぜひ一度ご覧ください。また、いい言葉がありましたら、お教えください。

そのときは不幸だと思っていたことが、後で考えてみると、より大きな幸福のために必要だったということがよくある。
フジ子 ハミング(ピアノ)

9/3~5 職場体験お世話になります

今年も多くの事業所の方々のご協力を得て職場体験を実施できますことを、まず心から感謝申し上げます。3日間ではありますが、職場体験を通して、働くことの喜びや苦労、挨拶をはじめ人間関係づくり、社会とのかかわり、自分の将来や生き方、自分に向いた仕事などについて考える貴重な機会にしたいと考えています。今年9月3日から5日までの3日間で、村内は、井岡ガソリンスタンド、11タケダファーム、花香房、どうで、波多野診療所、山添消防署、さくら保育園、ひまわり保育園、栗田建設、田畑建築、東浦自動車、豊原郵便局、東山郵便局、役場の14事業所、村外は、伊賀市のマルソウ、彩四季、天理市のコウキ商事、奈良市のファッションプラザ・ナガイ、三洋堂書店、啓林堂書店、奈良市観光協会の7事業所で、計21事業所にお世話になります。どうかよろしくお願い申し上げます。期間中、もし姿をご覧になりましたら、励ましやアドバイスなど声をかけてやっていただければ幸いです。

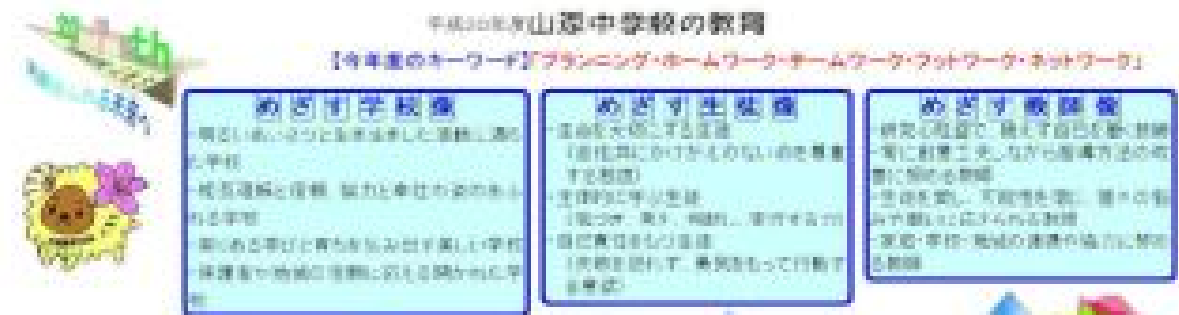
進路関係情報(奈良県・三重県)

奈良県立高校は、特色選抜(2月19・20日試験)、一般選抜(3月13日試験)、2次募集(3月25日試験)となっています。一連の高校統廃再編計画は一段落し、来春、奈良工業高校、奈良商業高校は最後の卒業生を世に送り出し、その長い歴史を閉じます。奈良朱雀高校が全学年揃います。三重県立高校は、前期選抜(2月9・10日試験)、後期選抜(3月12日試験)、再募集(3月24日試験)となっています。三重県ではこれから高校統廃再編が始まります。まず、来春、上野工業、上野商業、上野農業の3校が統合され、上野工業高校の校地内に、伊賀白鳳高校が誕生します。学科は、生物資源科(40名)にバイオサイエンスコースと生産ビジネスコース、フードシステム科(40名)にフードサイエンスコースとパティシエコース、機械科(40名)に機械工学コース、電子機械科(40名)にインテリアコースとデザインコース、経営科(40名)にビジネスコースとマネジメントコース、ヒューマンサービス科(40名)に介護福祉コースと生活福祉コースが設置されます。3校10学科から統廃校7学科となり、3学科減少します。

ベルマーク運動・書き損じはがき回収に引き続きご協力を

昨年度はお陰様でベルマーク10万点を達成することができました。ご協力くださいました保護者地域の皆様、本当にありがとうございました。このベルマーク運動によって、小さな力を集めることの大切さ、善意の協力のありがたさを学ぶこともできました。様々なアイデアを生むこともできました。生徒会では、ベルマーク運動について改めて話し合った結果、必要備品の購入やボランティア活動募金活動に生かすという、引き続きベルマーク運動に取り組んでいます。また、新たに書き損じハガキも回収しています。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。ご協力いただける方は、近所の本校生徒か、村内事業所役場 郵便局 JJAに置かせていただいている回収箱にお寄せいただければ幸いです。今後ともよろしくお願いたします。





本年度の本校教育ブランドデザイン

研究主題「主体的に学ぶ生徒の育成」目標を掲げ、計画的に取り組む力の定着を目指して(3年目を継続。平成十五十六年度文科省 卓教委指定 国語力向上モデル事業)では、研究主題を「話し言葉」を磨く指導の工夫、総合的な学習の時間を中心として、全校態勢で表現力の向上に取り組んで以来、表現力を高める指導を本校教育の核に据え、各教科の指導においても、考えをまとめる力や説明力、発表力、質問力など、読解力と関連させて表現力の向上を図ってきました。表現意欲を主体的学習に発揮できるよう願います。

平成十五十六年度文科省 卓教委指定 国語力向上モデル事業では、研究主題を「話し言葉」を磨く指導の工夫、総合的な学習の時間を中心として、全校態勢で表現力の向上に取り組んで以来、表現力を高める指導を本校教育の核に据え、各教科の指導においても、考えをまとめる力や説明力、発表力、質問力など、読解力と関連させて表現力の向上を図ってきました。表現意欲を主体的学習に発揮できるよう願います。

中学校生活トピックス こんなことあんなこと

- 平成20年度1学期の主な取組
- <1学期>
- 4/9 入学式
 - 11 生徒会ガイダンス
 - 13~15 3年修学旅行(沖縄)
 - 17 2年「私のしごと館」体験学習
 - 22 3年全国学力学習状況調査
 - 24~25 1年野外活動(吐山)18km完歩
 - 5/2 PTA総会・授業参観・懇談会
 - 3 吹奏楽部、つつじ祭りに出演演奏
 - 8~15 家庭訪問
 - 8 1年茶摘み体験
 - 15 藤井寺市市議員来校・見学
 - 19 生徒総会
 - 22・23 学習相談
 - 26・27 中間テスト
 - 28 3年食育「ピークボーンマス」
 - 29 2年「職業講話」(外部講師7名)
 - 30 防犯カメラ設置
 - 6/1 PTA草刈り作業
 - 2~20 教育実習
 - 4 校内陸上記録会
 - 6 進路説明会(三重県5校)
 - 7 部活動参観・懇談
 - 16 3年歌舞伎鑑賞会(榎原文化会館)
 - 17 進路説明会(奈良県7校)
 - 20 3年「先輩に学ぶ」(外部講師4名)
 - 23・25・27 学習相談
 - 24 プール開き
 - 30~7/2 期末テスト
 - 7/4 PTA救急法講習・通学路点検
 - 7 県教委・村教委学校訪問
 - 9 1年デイサービス体験学習
 - 10 1年表現教室
 - 14・15・16 期末懇談
 - 18 県総体壮行会・終業式
 - 19~27 県中学校総合体育大会
 - 28~8/1 3年学習相談/水泳指導
 - 8/1 1年太陽の家ボランティア体験学習
 - 9・10 近畿大会(陸上競技)
 - 23 PTA環境整備作業

- 平成20年度2学期の主な予定
- <2学期>
- 9/1 2学期始業式
 - 3~5 2年職場体験学習
 - 18 体育大会
 - 10/1 オペレッタ鑑賞
 - 10 県へき地教育研究大会
 - 11 文化発表会
 - 20・21 中間テスト
 - 23~25 ドイツから来校・国際交流
 - 11/3 村まつり(吹奏楽部出演予定)
 - 4 へき地文化鑑賞
 - 10 PTA授業参観・懇談会
 - 26~28 期末テスト
 - 28 避難訓練
 - 12/8 生徒会新執行部選出
 - 10 3年表現教室
 - 16~18 懇談会

近畿大会陸上競技に5名出場!

卓球部 男女とも団体ベスト8
温かいご支援ありがとうございました。

県中学校総合体育大会は、7月19日から27日にかけて県内各会場で開催され、本校からも陸上部、ソフトテニス部、バレーボール部、卓球部、男女が出場し、日頃の練習の成果を存分に発揮して活躍しました。

主な結果は次のとおりです。

陸上部

- 三段跳 優勝 井岡博志 13.95cm
- 砲丸投 3位 角谷陽将 12.66cm
- 四種競技 優勝 窪田泰隆 208.4点
- (110mドール砲丸投 走高跳 400走)
- 内盤投 2位 中西啓太 45.95cm
- 走高跳 2位 池住瑞紀 1.91cm

(記録は優勝者と同じで、順位は試技数の差)
*5名は、8月9日・10日に奈良県で開催された近畿中学校総合体育大会陸上競技に出場し、三段跳3位、内盤投5位の入賞をはじめ学校得点10点を上げる見事な成果を上げました。

生徒会方針・スローガン・学級旗

5月19日(月)、生徒総会が開催され、活動方針として「皆が主役の学校づくり」が提案承認されました。この方針を受け、今年度の生徒会スローガン「輝く未来へ STEP UP」が決定。広報委員会によって昇降口上及び体育館内用の看板が制作され、取り付けられました。昨年度のスローガン「日本一の笑顔と団結」からさらに力強く前進できるようにがんばっていきましょうと決意を新たにしています。

また1学期末、各学級のシンボル心のよりどころとしての学級旗が制作披露されました。

生徒会では、諸活動や行事の充実を図る中で、特にボランティア活動への取組を前進させていきたいと意欲を見せています。活躍が期待されるといえます。

輝く未来へ STEP UP



外部講師を迎えて

学校では、職業講話や進路学習「先輩に学ぶ」、表現教室、食育指導、進路説明会、各種講演など、様々な方に学校へお越しいただいて、実技の指導やお話をさせていただいています。地域の方や卒業生の皆さまにお願ひすることが多いのですが、学習内容等から村外や高校から来ていただくこともあります。

1学期も、職業講話に7名の方、「先輩に学ぶ」に4名の方をはじめ多くの方にお世話になりました。

今後地域の方に新たに外部講師としてお願ひすることも出ていこうかと思いますが、その節はぜひご協力賜りますようお願いいたします。

地域の子どもとして

日頃からPTAの皆様には、登校指導、通学路安全点検、環境整備をはじめ、本校教育の充実と生徒の望ましい成長に力強いご支援を頂戴しています。また、地域の皆様方からもいも温かな励ましやご協力をいただき、感謝申し上げます。

中学校では、校内における挨拶は、どの来校者からも、山添中学校の生徒はいもすてきな挨拶をしていくことも気持ちがいい、どうすればあのような挨拶ができるようになるかと褒めていただいています。

しかし、学校評価の保護者アンケート結果では、家庭や地域では必ずしもその姿が発揮されているとは言えないようです。

地域の子どもとして育てていただくために、地域の子どもの挨拶や会話に根気よくご協力、ご指導いただければ幸いに存じます。